

◇「ナゼスタイル」は長岡で頑張る企業・起業家を応援するフリーペーパーです。(奇数月発行)

Nagaoka Activation
Zone of Energy

vol.58

20170131

FREE
0円

NAZE Style



CONTENTS :

新春のご挨拶
ものづくり訪問記 留学生特別版 長岡高専
NAZE NEWS
会員トピックス「逸品紹介」
(株)カバサワ「トマトシザー」

撮影場所: (株)大菱計器製作所

新年のごあいさつ

NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE 会長 小西 統雄

(株)小西鍍金 技術顧問



◆ あけましておめでとうございます。

どうしても雪の話になってしまいますが、今年は大雪が予想されたことから、多くの方が早めに車のタイヤ交換をされたのではないのでしょうか。私も11月中旬に近所のガソリンスタンドで交換してもらいました。雪には慣れている私たちですが、昨年のようなドカ雪だけは勘弁してほしいものです。

◆ ちなみに、昭和63年と平成5年の私のゴルフ日記には1月17日に出雲崎のコースでゴルフができた記録が残っています。

さて、皆様はアメリカ合衆国ドナルド・トランプ大統領の就任演説をどのような気持ちでお聞きになられましたか？“大きな夢”を感じることはできましたか。いろいろな意味で世界がトランプ大統領を注目していることだけは間違いがありません。

私が勝手に考える今年の経済の見通しについて申し上げますと、昨年末からの国内株価の上昇がしばらく続き、さらにトランプ新大統領がアメリカの雇用状況を引き上げることを強く公約していましたので、アメリカの景気は上向く。必然的に大統領がどんな無茶振りをしても日本の景気は上昇に転じると考えていますし、そう信じたいと思います。

大統領はともかく、身近でも、新潟県知事に米山隆一氏が、長岡市長には磯田伸達氏が就任されました。今後も一層連携させていただきながら、事業を展開していきたいと思っています。

NAZEの会員の皆様はもちろん、NAZEを支えてくださる多くの皆様にとって、本年が素晴らしい一年になることを祈念申し上げます。

NAZEの果敢な挑戦に期待

長岡商工会議所 会頭 丸山 智



◆ あけましておめでとうございます。

NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE の皆様におかれましては、年頭にあたり躍進に向けた決意を新たにされておられることと思います。

さて、地域経済を取り巻く状況については、全般的に先行きに慎重な見方が続いており、長岡地域の産業を牽引している製造業の投資減退や原材料が高騰しているほか、幅広い業種において人材確保が難しく、事業承継の課題に対応した後継者育成も急務になっております。

そのような中、地元企業の市場開拓・受注確保に向け、当所と長岡市並びに鉄工・機械、鋳物等の団体と組織している長岡ものづくりネットワークが機械要素技術展に共同出展しているほか、当所会員企業のインターナショナル・ギフト・ショー、鉄道技術展への出展及び、ビジネスマッチング参加への支援や企業の受注ガイドブックでの情報発信など、当所では、長岡市並びに関係団体と連携してビジネスチャンスの拡大に取り組んでおります。

今後も、企業経営を取り巻く環境は厳しさが予測されますが、NAZEの皆様におかれましては、会社の背骨である自社の「経営理念」「経営方針」をしっかりと守っていただき、ものづくりの未来を切り拓くため果敢に挑戦し続けていただくことをご期待申し上げます。

結びに、NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE の皆様のますますのご健勝とご隆盛を祈念いたしますとともに、当所の活動に一層のご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



(株)阿部製作所 〒940-2402
長岡市与板町与板字江東乙1902-4

(株)大菱計器製作所 〒940-1164
長岡市南陽1丁目1216-1

(株)サンシン 〒940-1163
長岡市平島1丁目11



長岡工業高等専門学校



12月6日に私は留学生企業見学会に参加しました。各企業のうちで一番気になった企業は阿部製作所でした。

まず良い印象が残ったのは阿部製作所の企業理念です。それは「顧客と社員の幸せを第一に考え、グローバルな視点で物づくりに挑戦し続け、テクノロジーをブランド化する事に妥協せず、追求する事でお互いの力を結集し、超一流の信用を価値あるものへと発展させる。」という理念です。ここで私がとても気になったのは「グローバルな視点でものづくりに挑戦し続ける」ということで、翌日自分で調べたところ、阿部製作所の工場は国内だけではなく、ベトナムにもあります。私はベトナムの留学生なのでこの情報を見つけてとても興味を持っています。そして、工場で教えて頂いた言葉の中で「五コウ五良=幸」がとても印象が残っています。

次に良い印象が残ったのは企業の簡潔さです。工場のイメージは物がばらばらにおいてあり、あまりきれいなところではないと思っていた私は阿部製作所の工場に入ると驚きました。物がきれいに並べてありました。そして、五ヶ所の工場も見学しましたが働く人が少なく、その代わりに機械が多いです。皆が真面目に働く姿を見てとても感動しました。

私はまだ長岡高専に通っていますが、将来自分の知識を活かして、阿部製作所のような企業に就職したいと思っています。

電気電子システム工学科 3年
ファム ザ タオ (ベトナム)

留学生企業見学会を参加させていただきました。三つの会社を見学していきました。その三つは、阿部製作所、大菱計器製作所とサンシンの企業会社です。この中から、一番気になったのは、大菱計器製作所だと思います。

大菱計器製作所は精密計器工業の会社であり、自動計測装置、専用計測装置や超精密基準器などの精密計器を作る会社です。精密計器を作るプロセスを見せてくださって、とてもおもしろかったです。作った精密計器はほかの会社への販売を行うので、品質が良くなければならぬことがわかりました。こういう計器を作るため、まずは経験がある人が必要です。さらに、働いている場所の環境、例えば、温度と地面の傾きを調整しなければならないそうです。

エンジニアを目指す私にとっては、精密計器を作るプロセスがとても詳細で興味深かったです。今回の企業見学のおかげで、私たちの身の回りにある電気器具の仕組みが徐々に分かって来ました。出来れば、こういう会社のインターンシップを目指して、専門科目の内容もちゃんと理解しなければならないと思っています。

電気電子システム工学科 3年
チャン ジュン イ (マレーシア)

見学した企業の中で、私の一番印象に残る企業は株式会社サンシンです。なぜかという、私は初めてナノテクノロジーの技術を生かしてものを加工する会社を見学するからです。

ナノテクノロジーと言えば、目に見えなくても厳しい要求水準を達するのが神妙しかできないことじゃないのかという考えが頭に浮かべます。しかし、株式会社サンシンを見学してから、ラップ盤・砥石による刃研磨の長年の経験と培われた技術で、10億分の1m単位にまで扱う技術が展開できることがわかりました。それに、テープ研磨が油圧部品や電子電気製品などいろいろな製品に使われていることもわかりました。エンジニアの学生にとってはとても面白くて興味をひかれました。また、「常にイノベーターであれ」という標語にも感動しました。私たちはすでに出来上がったものに満足しているままではなくて、より優れた製品を目指して、限界へ挑戦するはずではないでしょうか。

このように、NAZEのおかげで、今回の企業見学からいろいろ学んで、大切な宝になったと思います。できれば、また日本の企業を見学したいと思っています。

物質工学科 3年
リー カー マン (マレーシア)

平成28年度 第2回「通常総会」開催日決定のお知らせ!

下記日程により、第2回「通常総会」を開催することとなりましたのでご案内いたします。また、通常総会と併せて、会員による「事業成果発表会」を開催する他、「豪技2017認定式」、「会員交流会」も開催いたします。会員並びに関係機関の皆様へは、後日改めて正式にご案内させていただきますが、予め日程の確保をお願いいたします。多くの皆様からのご参加をおまちしております。



- 日 時： 平成29年 3月28日(火)
15:30~19:00 (予定)
- 会 場： 長岡グランドホテル
(長岡市東坂之上町1-2-1)
- 内 容： ①第2回通常総会
(予定) ②事業成果発表会
③豪技2017認定式
④会員交流会



社外の目で5S活動を厳しくチェック 『5Sチェック会』

今年度で6回目となる5Sチェック会は、参加企業6社で実施いたしました。今回新規に参加して頂いた企業は2社(株サンシン、株システムスクエア)でした。両社ともメーカーとして今後お客様に「見せる工場」としてどう5S活動を展開していくか楽しみです。他の4社(株小西鍍金、有小林超硬研磨、株難波製作所、株丸栄機械製作所)は過去何回か参加されて日常的に5S活動を継続してこられた企業です。「社外の参加者の目」により指摘された事項を改善することにより自社の5Sレベルを認識し、更に5S活動を進めて「考働する集団」の会社にして頂きたいと思えます。



参加者の声!

今回初めて、5Sチェック会に参加させて頂きました。普段他社の工場内を見る機会が殆んどないので、各社、熱心に5S活動に取り組まれておられる様子が伺い知れてとても参考になりました。

又、弊社工場も見て頂き指摘を受けたことで、気づかされたことも多くありました。

これを機に、作業効率の向上と職場環境の改善のために5S活動に取り組んで行きたいと思えます。

(株サンシン 生産管理部 中村)



長岡ものづくりフェア2017

1月28日(土)~29日(日)、アオーレ長岡を会場に開催

多くのご来場、ありがとうございました!

長岡地域の製造業の優れた技術や製品をわかりやすく紹介するとともに、子どもたちが実際に「ものづくり」に触れて・体験することにより、地元産業への関心・理解を深めてもらおうと、NAZEも実行委員会の一員として参画しました。

2日間で、20,600人もの方からご来場いただき、「伝統産業ゾーン」、「ものづくり企業ゾーン」とも、大変にぎわっていました。「ものづくり」を実際に見つめる子どもたちの真剣なまなざしに感銘を受けました。



公開パネルディスカッション 「出展するには『わけ』がある! 展示会出展の魅力」 & 平成28年度「全体会議」を開催!

12月12日(月)、NAZEと長岡ものづくりネットワークとの合同主催により、展示会出展の魅力についてお話しいただく、「公開パネルディスカッション」を開催し、85名が聴講されました。

また、パネルディスカッションに続き、NAZEの平成28年度「全体会議」を開催。会員並びに関係機関など計83名が出席される中、今年度の前半期活動報告や各事業に参加いただいた会員企業の受講生による成果報告、今年度ご入会いただいた新会員企業の自社紹介等を行いました。



NAZE交流塾修了

7月15日から12月9日までの全10回を終えた交流塾。今年度は、国際交流センターの篠田氏から、中国と日本の違いの講演会を、また、長岡技術科学大学のベトナムからの留学生二人のプレゼンテーションと意見交換会も新たにプログラムに入れました。勿論、モーガン講師のビジネス英会話で塾生の交流も深まり、国際色豊かな、充実した内容でした。

今年度新人の二人の塾生の感想と、塾生へのモーガン講師の英文メッセージをいただきました。皆さんも是非、交流塾を体感してみてください。

Hello everyone and Happy New Year!
I have lived in Japan for several years and understand more and more how important this time of year is. It's a time to enjoy with our families, meet up with relatives, and hopefully relax.
It's also a time to reflect on the past year and renew the goals we have set for making our lives, and those around us, better.
One thing we all have in common, whether we are from Nagaoka or from far away, is the desire to reach our true potentials.
It's not easy sometimes, but I have seen how my students can motivate each other in reaching their study goals. While doing so, they -and I- can enjoy the experience. With teamwork, we can all benefit.
A good way to help you in reaching your goals is to choose a "key word". My word for 2017 is flourish. It means to grow or develop in a positive way. Gardeners like to use this word for vegetables or flowers (not for weeds!), but for humans it can be used just as well.
So, what is your word for this year?
Well, I wish everyone a happy 2017. Let's help each other to flourish and make Nagaoka a beautiful garden!

-Morgan

新入生としてNAZE交流塾に参加させて頂きました。初参加でありとても緊張していました。初心者向けと聞いておりましたが、授業についていけるか心配でした。ですが自己紹介から始まり終始和やかな雰囲気の中で、徐々に打ち解けていけました。他の受講生の方にもフォローしていただきました。

モーガン先生の授業はテキストのみならず、独自の資料を作成していただき、ゲーム形式で非常に楽しく英会話ができました。授業内容も実際に起こりうる具体的な場面を想定したものが多く、今後の経験に活かしたいと思いました。また、2名の留学生との意見交換会にて貴重な時間を過ごす事ができました。

僅か10回の交流塾でしたが、苦手な英語に前向きに捉えられるようになりました。今回の交流塾で英文の聞き取りよりも、発話能力が弱点だとわかりました。私の英語力はまだまだ足りないですが、向上できるよう努力したいと思います。最後にモーガン先生、受講者の方々、NAZE事務局の皆様、大変お世話になりました。

株式会社 サンシン 米山 秋彦

Thank you so much for a great time!

I participated by light feeling while being invited to Mr. Hine who participated last year. Though many Japanese also learn English for 6 years with a junior high school and a high school, there is hardly a person who makes speak English. I'm such Japanese one, too.

I was coming to understand the contents somehow about leading to view oversea web sites. But when I communicated, there were no confidences.

This time, I was blessed in the very good chance to experience Mr.Morgan's natural English. At the same time, even confused grammar will be somehow, I was able to be confident.

NAZE staff planned various plans, but lowbrow I was more impressed with party English than business English. Forced English conversation with everyone and Mr.Morgan's drinking is AMAZING!!!

I am looking forward to it next time.

Last but not least, Mr. Morgan, staff, students, thank you very much for your help.

P.S.

Last year, Mr. Hine wrote in English and there was silent pressure from Mari-san, I also decided to write in English.

Please forgive my poor English.

Sincerely,
Minoru Kimura

株式会社 山坂型製作所 事業管理課課長 木村 稔



トマトの下葉かき専用ハサミを開発！

株式会社 カバサワ 「トマトシザー」

刃物で有名な伝統産業の地「与板」で、ハサミやノコギリなどを製造しているNAZEの会員企業の株式会社カバサワさんが、この度、トマト農家と協力してトマトの下葉かき専用ハサミ「トマトシザー」を開発しました。

「下葉かき」は、風通しを良くし、病気の発生を抑え、増収や収穫期間の延長につながるトマト栽培の主要作業の一つです。

福岡県のトマト農家の方から「トマトの『下葉かき』専用のハサミを作ってほしい」との要望があり、開発をスタート。

これまでトマトの下葉かきには、切り花用のハサミを各農家が独自で加工して使用していました。

開発にあたっては、同社製品の生け花用のハサミ「スマートシザー」を改良し、下葉かき作業がしやすいように、ハサミの下の受刃の樹脂部分がトマトの枝に調度良く引っかかるよう段差を付けました。段差を付けるためには受刃の樹脂部分を限界まで薄くする必要があり、薄すぎるとハサミの芯の金属部分が露出してしまいます。最適な薄さにするのに何度も試行錯誤したとのこと。

また、枝を切断する上の刃をステンレスにすることで、水洗いができ、消

毒液にも強い為、衛生的になる他、同社の伝統に培われた高度な技術により、ステンレスの刃先を丈夫かつ非常に鋭利にすることで、トマトの枝の組織（維管束など）を壊さず、綺麗な切り口を実現し、トマトへの負担を最小限に抑えることができます。

現在「トマトシザー」は、商社や代理店を通じて販売しております。

トマトを栽培している農家の方や家庭菜園をされている方、一度、ためてみてはいかがでしょうか。

(取材：事務局 渡貫大介)



NAZEは現在76会員！

法人71・個人5

(株)アサヒプレジジョン 飛鳥運輸(株)	(株)大菱計器製作所 小川コンベヤ(株)	(株)システムスクエア 七里商店	ナウエス精工(株) 長岡金型	(株)ナノテム 難波製作所	マコー(株) 丸栄機械製作所
(株)アドテックエンジニアリング	(株)片山抜型製作所	(株)シナダ	長岡技術科学大学 産学官・地域連携／ 知的財産本部	(株)ネオス 波多製作所	(有)毛利製作所
(株)アルモ	(株)カバサワ	(有)シンエー木型工業	知的財産本部	(株)パートナーズプロジェクト	ユニオンツール(株)長岡工場
(株)アンドウ	久保誠電気興業(株)	(株)鈴民精密工業所	長岡工業高等専門学校	(株)林メッキ工業所	吉井国際特許事務所
(株)イトラスト	(有)倉品鐵工	(株)大光銀行	長岡信用金庫	(株)BSNアイネット長岡支社	野中 敏
(株)池田機工	クリーン・テクノロジー(株)	(株)第四銀行	長岡造形大学	(株)淵本鋼機	高田孝次
エヌ・エス・エス(株)	クワイエットエンジニアリング(株)	第四電設(株)	地域協創センター	(株)ブラカード・ジャパン	原 利昭
(株)N D C	(株)小西鍍金	(株)タカキ	長岡大学	古川機工(株)	廣井 晃
(株)エム・エスオフィス	(有)小林超硬研磨	(株)タカハシ	地域連携研究センター	(株)プレテック・エヌ	柳 和久
(有)エムケイ技研	(株)サカタ製作所	中越鋳物工業協同組合	長岡電子(株)	(株)北越銀行	
(株)オオイ	(株)佐藤板金	テラノ精工(株)	(株)永島工機	(株)ホクギン経済研究所	
(株)大善	(株)サンシン	(株)トーエイ	(株)中津山熱処理	北陽精工(株)	
(株)大原鉄工所	JPC(株)	(株)東洋冶金			(H29.1.31現在)

長岡で頑張る企業、起業家を応援します！

ナゼ くわしくは → <http://www.naze.biz/>

Nagaoka Activation Zone of Energy
 長岡産業活性化協会 NAZE

●記事内容についての感想をお待ちしています！

〒940-2127 新潟県長岡市新産4丁目1番地9 NICO テクノプラザ内 NAZE 事務局
 TEL : 0258-42-8700 FAX : 0258-42-8701 E-mail : info@naze.biz

印刷：(有)めぐみ工房

